

# 真理の翼【79回生】

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

今年度も進路関係の通信として、79回生2年生には「真理の翼」を発行します。皆さんが翼を広げ羽ばたき、将来、日本や世界で活躍する神高生の姿を想像し応援する気持ちを込めています。保護者の方を対象とした案内や連絡なども掲載する予定です。なお神戸高校 Web ページの「進路資料室」にもこのプリントの PDF ファイルを置いていきます。

## 2年生対象の模試について（予定）

模試の資料は進路資料室前にあります。全員受験でなければ各自での申し込みになりますが、各自の予定と照らし合わせ、よく検討して受験してください。

| 日程       |    | 駿台模試                                 | 全統模試                          | 代々木ゼミナール                   |
|----------|----|--------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 5月18日    | 日  |                                      | 第1回 全統高2模試（記述）                |                            |
| 6月8日     | 日  | 第1回 高2全国模試                           |                               |                            |
| 8月11日    | 月  |                                      |                               | 第1回全国高2共通テスト模試<br>（於：神戸大学） |
| 8月17日    | 日  |                                      | 第2回 全統高2模試（記述） <b>推奨</b>      |                            |
| 8月31日    | 日  |                                      |                               | 第1回全国高2共通テスト模試<br>（於：大阪大学） |
| 10月6日    | 月  | 第2回 高2全国模試                           |                               |                            |
| 10月26日   | 日  |                                      | 第3回 全統高2模試（記述）                |                            |
| 11月1日    | 土  | <b>進研模試</b> ベネッセ総合学力テスト（記述）（学校で全員受験） |                               |                            |
| 1月30・31日 | 金土 |                                      | 全統共通テスト高2模試（マーク）<br>（学校で全員受験） |                            |
| 2月8日     | 日  | 第3回 高2全国模試                           |                               |                            |
| 2月16日    | 月  |                                      | 全統記述高2模試（記述論述）<br>（外部で全員受験予定） |                            |

※上記以外に、年間6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）実施されるオンライン基礎学力テスト「駿台 atama+学力判定テスト」があります（年間2,900円、各回1,000円）。

## オープンキャンパス情報

ぜひ、オープンキャンパスに参加しましょう。大学の雰囲気を実際に体感することで刺激を受ければ、進路実現に対するモチベーションが上がり、学習効果もアップするはずです。各大学のホームページ等を見て、開催予定や開催方式をよく確認した上で、各自で申し込んでください。以下は4大学（東京・京都・大阪・神戸）の案内です。

### 東京大学

8月5日(火)・6日(水)にオンライン開催。実施要項は準備が整ったら HP に掲載されます。

### 京都大学

定員上限がありますが、主な企画は

8月7日(木)：総合人間学部・文学部・医学部・薬学部・農学部

8月8日(金)：教育学部・法学部・経済学部・理学部・工学部

の2日間の予定です。申し込み方法・内容詳細は随時公開されます。

### 大阪大学

キャンパス来場型とオンライン型を併用して開催。予約が必要なプログラムもあります。詳細は概要 HP に更新されていきます。

・薬学部：5月3日(土)・人間科学部：6月21日(土)・外国語学部：6月下旬・全学部：8月

### 神戸大学

主に対面での開催。詳細は随時更新され、現在、参加申し込み・受付期間は未定です。

4大学の他にも、自分自身の興味のある大学の Web ページをこまめにチェックして、参加申し込みが遅れないようにしましょう！



**大学入学共通テストについて**

2025 年 1 月 18 日(土)、19 日(日)に大学入学共通テストが行われました。共通テストの作成方針には、「**高等学校の段階において身に付けた基礎的な力を問う**」とありますが、ただ知識を丸暗記するだけでは太刀打ちできません。前出の方針には、「**深い理解を伴った知識の質を問う問題や、知識や技能を活用し思考力・判断力・表現力等を発揮して解くことが求められる問題**」とあり、日常生活においてさまざまな現象に興味・関心を持ち、複数の教科にまたがって受け身ではなく自ら疑問を持って取り組み、探究活動を通して資料やデータを用いて考察・表現することが大切です。以下に文系科目の出題傾向や取り組みの要点を掲載します。理系科目の特徴は第 2 号でお知らせします。

**【歴史総合】**

日本史のみの小問がなく、世界史、特に近代化からの出題が多かった。

**【世界史探究】**

すべての大問で、資料（資料文・図版・グラフ・表・地図）を読み取る必要があったが、資料の読み取りのみで解答できる問題はなく、資料や会話文などから必要な情報を正確に読み取り、習得した知識と組み合わせながら総合的に判断する問題が多かった。時代としては、古代史・中世史からも多く出題され、地域を通史的に考察する問題となっていた。

**【日本史探究】**

新課程では読解力重視と言われてはいるが、共通テストでの知識が不要な純粋な読解問題は平易すぎるのでそこまで差がつかない。結局どの年代のどの出来事か、どのような背景があるのかということを知っている人が有利であり、知識で差がついてしまったようである。受験生には、暗記軽視にならないようにしてほしい。ただし一問一答的な暗記でなく、タテヨコのつながりや世界史との同時代性を意識して覚えること。

**【倫理政経】**

倫理は勉強すればするほど面白い。だが、高得点はとりづらい。政経については、本年度はオーソドックスな知識問題が多く、典型的な問題を演習しておけばそこまで怖くなかったという印象を受ける。資料読解問題もここ数年と傾向は変わらず、難しくはなかった。いわゆる「思考力を問う問題」であっても本校生徒ならば演習量を積んでいれば怖くはないだろう。

**【国語】**

本年度は、大問数が 1 問増えて 5 題となり、設問数は昨年の 23 問から 25 問に増加したが、解答数は 38 で昨年と同数であった。新設された第 3 問（実用的文章）は、複数の資料とそれらに関する考えをまとめて文章についての出題であった。文章を加筆したり修正したりする問題は、「表現活動」を意識した傾向の設問であった。第 1 問（論理的文章）と第 2 問（文学的文章）は単一本文、第 4 問（古文）と第 5 問（漢文）は複数本文で出題された。大部分の設問がこれまでの 5 択から 4 択となっていて、問題の難易度も比較的易化していた。

**【英語】**

大問 6 問構成であった昨年度から大問 8 問構成に改められた。新しく加わった形式としては、エッセイ作成にあたって、添削者の指摘を受けて訂正したものとしてふさわしい選択肢を文章の論理構成を把握して選ぶ問題と、「情報収集→自分の論点整理→エッセイのアウトライン作成」の流れに沿いながら 3 つのステップが設定され、様々な資料の内容をすりあわせて答えを選ぶ問題がある。「様々なテキストから概要や要点を把握する力や必要とする情報を読み取る力などを問う」という方針がはっきりとあらわれた問題構成で、情報収集力、情報処理能力が求められていた。

**【英語リスニング】**

音声語数は若干増加し、質問・選択肢の総語数はやや減少していたが、出題形式や難易度に大きな変化はなかった。視覚情報に素早く目を通し、得た情報を総合的に判断する力が求められる。